



(一社)日本品質管理学会医療の質
・安全部会開発プログラム

医療のための 質マネジメント 基礎講座

～医療安全管理者
養成研修対応～

コースID：TQ90

医療のための質マネジメント基礎講座 ～医療安全管理者養成研修対応～

「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」（厚生労働省医療安全対策検討会議公表）に準拠した医療安全管理者養成研修として、厚生労働省に確認された研修です。

医療における“質”とは何か？

顧客である、患者及びその家族、関係者の要求を満たす、医療サービスを提供することが、医療の質が良い、ということになります。その質を向上させるには、業務のやり方を標準化し、改善していくこと（医療の質マネジメント）が必要です。

個人の知識や技能に頼ってはいは、質の高い医療は提供できません。本講座は、医療のための質マネジメントの基本概念、手法等を学んでいただくために、(一社)日本品質管理学会医療の質・安全部会により開発されたプログラムです。

医療者はもちろん、医療者以外の方も医療の質マネジメントに興味のある方は、是非ご受講をご検討ください。

また、本講座は、「医療安全管理者の業務指針及び養成のための研修プログラム作成指針」（厚生労働省医療安全対策検討会議公表）に準拠した医療安全管理者養成研修として、厚生労働省に確認された研修であり、“医療安全管理者”の候補者の方にも有効な講座です。

QMS審査員にはCPDコースとして有効(1講座3時間分のCPDに相当)

- 大学関係者と医療関係者からなる充実した講師陣
- 講義だけでなく随所で演習を実施・医療現場で役に立つ豊富な事例紹介
- 全14回、7日間にわたる講座。通しての受講、希望する講座だけの受講も可能。

コース対象者

- 医療機関のQMS推進担当者
- 医療安全管理者の候補者
- 医療の質マネジメントに興味のあるQMS審査員、QMSコンサルタントの方

受講料 (税込)

	講座1回あたり	全14回受講
JSQC会員	5,000円	70,000円
一般	7,000円	98,000円

※本講座には、当社各種割引サービスは適用されません。

日数

半日(午前の部 午後の部)

定員

100名

会場

早稲田大学 西早稲田キャンパス 62号館 大会議室

回	開催日時	テーマ
第1回	2013年6月1日(土) 9:30～12:30	質マネジメントの基礎 - 基本的考え方と医療の質マネジメントシステム(QMS) -
第2回	2013年6月1日(土) 13:30～16:30	KYT(危険予知活動)と5S活動 - 現場の基礎を強化するKYTと5Sの実践方法 -
第3回	2013年6月2日(日) 9:30～12:30	POAM(業務プロセスに注目した与薬事故分析手法)とその他の与薬事故分析手法 - プロセス指向、レポートの書き方と分析方法 -
第4回	2013年6月2日(日) 13:30～16:30	医療事故の対策立案方法 - エラーブルーフの活用、対策立案と実施 -
第5回	2013年6月29日(土) 9:30～12:30	医療安全管理システムと医療安全に関わる制度 - 組織的医療安全の推進 -
第6回	2013年6月29日(土) 13:30～16:30	転倒転落事故の防止 - 転倒転落事故防止の考え方と実践事例 -
第7回	2013年6月30日(日) 9:30～12:30	日常管理の基礎 - 日常管理とは、プロセス管理、業務標準、PFC(Process Flow Chart) -
第8回	2013年6月30日(日) 13:30～16:30	PFC(Process Flow Chart)を用いた医療業務プロセスの可視化 - 診察PFCの作成方法とその演習 -
第9回	2013年7月27日(土) 9:30～12:30	医療の質・安全保証を実現する患者状態適応型パスシステム(PCAPS)
第10回	2013年7月27日(土) 13:30～16:30	医療における文書管理システム
第11回	2013年7月28日(日) 9:30～12:30	問題解決法と改善の進め方
第12回	2013年7月28日(日) 13:30～16:30	院内における質・安全教育
第13回	2013年8月24日(土) 9:30～12:30	内部監査の基礎 - 効果的な内部監査の進め方とその実践事例 -
第14回	2013年8月24日(土) 13:30～16:30	QMSの導入・推進の実際 - 導入・推進のステップ、組織的改善・方針管理 -

カリキュラム